

第38回全京都障害者総合スポーツ大会

水泳大会の部 実施要項

1) 日 時

平成30年8月19日(日) 午前9時30分受付 午前10時～午後4時

雨天決行

(但し、当日午前7時現在で、京都府内に暴風警報が発令されていれば中止とする。)

2) 会 場

京都市障害者スポーツセンター

京都市左京区高野玉岡町5 京都バス、高野玉岡町下車

3) 主 管

京都水泳協会

4) 参加資格

- ①京都市内に在住、在勤、在学する者で障害者手帳(身体・療育・精神)を持つ12歳以上(平成30年4月1日現在)の者。
- ②オープン競技においては、障害のある小学生以上の者。

5) 競技種目及び競技方法

- ①競技種目は、自由形、平泳、背泳、バタフライの各25m、50m、100mと個人メドレー100mとする。
- ②競技は障害別、年齢別、性別で行う。年齢別の区分は、
A(30歳未満)・B(30歳以上40歳未満)・C(40歳以上55歳未満)・D(55歳以上65歳未満)・E(65歳以上)とし、いずれも平成30年4月1日現在とする。
- ③オープン競技については、25m泳げる人を対象とする。
A 小学生 B 中学生 C その他 とする。
- ④出場者数等により、年齢区分、障害区分、性別を異にする者を同時に競技することもある。なお、この場合表彰は別に行う。
- ⑤競技への出場は、リレーを除き1人2種目以内とする。

┌	午前の競技	100m、25m—自由形、平泳ぎ、背泳、バタフライ
	午後の競技	50m————自由形、平泳ぎ、背泳、バタフライ 個人メドレー、特別競技(混合リレー)、オープン

- ⑥特別競技として、100mリレー(25m×4人)を行う。
メンバーは、男女・年齢・障害区分を問わず、4人の自由形によるリレー競技とする。

6) 競技規則

- ① 競技規則は公益財団法人日本障がい者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」と本大会申し合せ事項による。
- ② 「障害者スポーツ競技規則集」に記載されていない、本大会独自の競技種目（オープン競技、個人メドレー、リレー）の規則、種目及び方法は、本大会申し合わせ事項による。

7) 参加申込

- ① 所定の申込書に必要事項を記入し（男子は黒書・女子は朱書）、下記あて7月9日（月）までに申し込むものとする。（必着）当日の参加申込みは受付けない。

申 込 先	〒606-8106 京都市左京区高野玉岡町5 京都市障害者スポーツセンター内 (一社) 京都障害者スポーツ振興会
-------	--

- ② 参加料1人500円（当日受付で支払うこと）

8) 表 彰

種目別、障害区分別、年齢別、性別、組別の1位～3位入賞者に賞品を贈る。
オープン参加者にも特別賞を贈る。なお、全員に記録証を授与する。

9) 留意事項

- ① 事故を防ぐためにも大会当日までに各自で十分トレーニングを行って参加すること。
- ② 当日のウォーミングアップは、指定された時間に行う。
- ③ 競技中の事故については応急手当の他、主催者の加入する保険の範囲でのみ保障する。
- ④ 事前に医師の診断を受ける等、十分な健康管理の下に参加すること。
- ⑤ 内部に障害のある人のスタート方法は、水中スタートとする。
- ⑥ 競技大会出場の際、競泳用水着、水泳帽を必ず着用すること。
- ⑦ 会場は駐車台数が制限されますので、可能な限り公共交通機関を利用すること。
どうしても車を必要とする方は、申込書にその旨記入のこと。
(事務局で調整し連絡する)

10) その他

- ① 大会前に水泳実技講習会を行うので、受講希望者は申込みこと。
7月21日(土)、京都市障害者スポーツセンター
午後4時30分～午後5時30分。(予定)
- ② 申込み後、何らかの事情で出場できない場合は必ず事前に連絡をすること。
- ③ 次年度の全国障害者スポーツ大会に出場希望者は、申込用紙の希望欄に必ず○印をすること。但し選考にあたっては過去に出場経験のない人が優先されます。
なお、全国障害者スポーツ大会は、身体障害者手帳（内部障害のみを除く）・療育手帳所持者が対象です。

お問い合わせは、(一社) 京都障害者スポーツ振興会へ

TEL・FAX (075-712-7010)

(但し、日・祝・火曜日及び第3金曜日を除く午前10時～午後6時)